

Cisco Evolved Programmable Network ManagerおよびCisco Prime Infrastructureのオープンリダイレクトの脆弱性



アドバイザーID : cisco-sa-epnm-pi-redirect-6sX82dN

[CVE-2026-20123](#)

初公開日 : 2026-02-04 16:00

バージョン 1.0 : Final

CVSSスコア : [4.3](#)

回避策 : No workarounds available

Cisco バグ ID : [CSCwo86413](#) [CSCwo86443](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Evolved Programmable Network Manager(EPNM)およびCisco Prime InfrastructureのWebベースの管理インターフェイス(Web GUI)における脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者によって悪意のあるWebページにユーザがリダイレクトされる可能性があります。

この脆弱性は、HTTP要求のパラメータの入力検証が不適切なことに起因します。攻撃者は、ユーザからのHTTP要求を傍受して変更することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者はユーザを悪意のあるWebページにリダイレクトできる可能性があります。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-epnm-pi-redirect-6sX82dN>

該当製品

脆弱性のある製品

公開時点では、デバイスの設定にかかわらず、この脆弱性はCisco EPNMとCisco Prime Infrastructureに影響を与えていました。

このアドバイザリの公開時点で脆弱性が存在するシスコソフトウェアリリースについては、このアドバイザリの「[修正済みソフトウェア](#)」セクションを参照してください。最も完全で最新の情報については、このアドバイザリの上部にあるバグ ID の詳細セクションを参照してください。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

このアドバイザリの[脆弱性のある製品セクション](#)にリストされている製品だけがこの脆弱性の影響を受けることが知られています。

回避策

この脆弱性に対処する回避策はありません。

修正済みソフトウェア

シスコは、修正済みソフトウェアリリースへのアップグレードが利用可能になるまで、回避策や緩和策（適用可能な場合）を一時的な解決策と見なします。この脆弱性を完全に修正し、本アドバイザリに記載されているような将来のリスクを回避するために、シスコでは、本アドバイザリに記載されている修正済みソフトウェアにアップグレードすることを強く推奨します。

修正済みリリース

公開時点では、次の表のリリース情報は正確でした。最も完全で最新の情報については、このアドバイザリの上部にあるバグ ID の詳細セクションを参照してください。

左側の列にはシスコソフトウェアリリース、右側の列にはリリースがこのアドバイザリに記載されている脆弱性の影響を受けるかどうか、およびこの脆弱性に対する修正を含むリリースが示されています。

| Cisco EPNM のリリース | First Fixed Release (修正された最初のリリース) |
|------------------|--------------------------------------|
| 8.0 以前 | 修正済みリリースに移行。 |
| 8.1 | 8.1.1 |

| Cisco Prime Infrastructure のリリース | First Fixed Release (修正された最初のリリース) |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 3.9 以前 | 修正済みリリースに移行。 |
| 3.10 | 3.10.6セキュリティアップデート2 |

シスコの Product Security Incident Response Team (PSIRT; プロダクト セキュリティ インシデント レスポンス チーム) は、このアドバイザリに記載されている該当するリリース情報と修正済

みりリリース情報のみを検証します。

不正利用事例と公式発表

Cisco PSIRT では、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表は確認しておりません。

出典

シスコは、この脆弱性を報告していただいたPer Rynning氏に感謝いたします。

URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-epnm-pi-redirect-6sX82dN>

改訂履歴

| バージョン | 説明 | セクション | ステータス | 日付 |
|-------|----------|-------|-------|-----------|
| 1.0 | 初回公開リリース | — | Final | 2026年2月4日 |

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。